

ごあいさつ



管理者
今村 輝昭

私たちのふるさと阿蘇は世界有数のカルデラにひろがる広大な草原や数々の清廉な水源を有し、この美しく豊かな自然を守りつつ、快適な住みよい生活環境をつくることは、私たちみんなの切なる願いであります。

「大阿蘇環境センター蘇水館」を構成する阿蘇市、産山村、高森町、南阿蘇村及び西原村の5市町村においては、昭和43年に整備された旧施設の老朽化に伴う機能低下と生活様式の変化に伴う浄化槽汚泥及び搬入量増加への対応、処理水質や臭気等の公害防止面の強化が急務となり、加えて平成19年2月からの海洋投棄処分全面禁止に対応するため、「汚泥再生処理センター」を平成16年度より3ヶ年継続事業として建設し、このほど完成を見るにいたりました。

この施設は、1日91kℓの処理能力を有し、浄化槽汚泥対応型膜分離高負荷脱窒素処理方式を採用して万全の水質保全を行うとともに、余剰汚泥は堆肥化して造粒・袋詰めしたものを地域の皆さんに再利用していただく循環型のシステムを備えた最新の施設であり、また、設備全体を建屋内に納めて臭気等を外に出さない密閉型の施設となり、施設景観も周辺環境に配慮して従来のイメージを一新するものとしております。今後は、本施設の機能を十分に発揮し、施設の効率的運営を図るとともに、阿蘇地域の快適な生活環境の保全に万全を期する所存でございます。

最後に本施設の建設にあたり、絶大なるご理解ご協力をいただきました地元住民の皆様をはじめ、関係各位に対し深甚なる感謝の意を表しますとともに、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げご挨拶といたします。

平成19年3月



施設概要

- 施設名称／大阿蘇環境センター 蘇水館
- 場 所／熊本県阿蘇市赤水266番地
- 敷地面積／約 27,696m²
- 建築面積／約 1,834.71m²
- 延床面積／約 3,724.04m²
- 建物構造／鉄筋コンクリート造 地下1階 地上3階建
- 処理能力／し尿・浄化槽汚泥 91kℓ/日
(し尿21.4kℓ/日 浄化槽汚泥69.6kℓ/日)
- 処理方式／浄化槽汚泥対応型膜分離高負荷脱窒素処理方式
- 工 期／着工：平成17年3月18日
竣工：平成19年3月25日
- 総事業費／2,773,296,000 円